

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 石川県 】

1 実践テーマ	【 V 】																																
2 実施対象者	宇出津小学校 全校児童 209名																																
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (アスレチック検定) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()																																
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・雲梯と登り棒でいろいろな登り方や懸垂移行の動きを通して、体のバランスをとる動きを身に付けるとともに、握力などの筋力をつける。 ・自己の体力に応じて、体力づくりを実践しようとする心を育てる。 																																
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年に検定合格基準（合格・名人・鉄人）を定め、学年ごとに昼休みの時間を利用し、検定を行う。 <p>【雲梯検定基準】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>合格</th> <th>名人</th> <th>鉄人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～2年生</td> <td>半分までわたる</td> <td>最後までわたりきる</td> <td>1つとばし（半分）</td> </tr> <tr> <td>3～4年生</td> <td>最後までわたりきる</td> <td>1つとばし（半分）</td> <td>1つとばし（最後）</td> </tr> <tr> <td>5～6年生</td> <td>1つとばし（半分） 最後までわたりきる</td> <td>1つとばし（最後）</td> <td>2つとばし（半分）</td> </tr> </tbody> </table> <p>【登り棒検定基準】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>合格</th> <th>名人</th> <th>鉄人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～2年生</td> <td>頂上までのぼる</td> <td>20秒以内</td> <td>15秒以内</td> </tr> <tr> <td>3～4年生</td> <td>頂上までのぼる</td> <td>15秒以内</td> <td>10秒以内</td> </tr> <tr> <td>5～6年生</td> <td>頂上までのぼる</td> <td>10秒以内</td> <td>7秒以内</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期と2学期で、計2回検定を行う。 ・検定は、体育委員会が行う。 		合格	名人	鉄人	1～2年生	半分までわたる	最後までわたりきる	1つとばし（半分）	3～4年生	最後までわたりきる	1つとばし（半分）	1つとばし（最後）	5～6年生	1つとばし（半分） 最後までわたりきる	1つとばし（最後）	2つとばし（半分）		合格	名人	鉄人	1～2年生	頂上までのぼる	20秒以内	15秒以内	3～4年生	頂上までのぼる	15秒以内	10秒以内	5～6年生	頂上までのぼる	10秒以内	7秒以内
	合格	名人	鉄人																														
1～2年生	半分までわたる	最後までわたりきる	1つとばし（半分）																														
3～4年生	最後までわたりきる	1つとばし（半分）	1つとばし（最後）																														
5～6年生	1つとばし（半分） 最後までわたりきる	1つとばし（最後）	2つとばし（半分）																														
	合格	名人	鉄人																														
1～2年生	頂上までのぼる	20秒以内	15秒以内																														
3～4年生	頂上までのぼる	15秒以内	10秒以内																														
5～6年生	頂上までのぼる	10秒以内	7秒以内																														
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期の合格者は、雲梯80人(38%)、登り棒85人(41%)で、2学期の合格者は、雲梯118人(56%)、登り棒139人(67%)とどちらも合格者が増加した。 ・合格にもランク（名人・鉄人）をつけることで、できる児童でも、より高いランクを目指して、意欲的に取り組む児童が多い。 																																



<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 年2回行うことで、自分のがんばりを確認することが出来るようになってきている。また、1年を通して雲梯や登り棒に取り組む意欲を持続させることが出来るようにした。 • 合格の上のランクとして、名人・鉄人を定める。また、両方鉄人をとった児童は、「鉄人賞」として表彰した。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 低学年は、体育の授業(B 器械・器具を使っての運動遊び ア 固定施設を使った運動遊び)とリンクさせるなど、年間指導計画を工夫するとよい。 • 強化練習期間や縦割り班を活用しての教え合いタイムなど、検定日に向けて、技術の取得や意欲の向上につながる取り組みがあるととても良い。
<p>9来年度以降 の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 継続して行っていく。